

またざわ

地域社協だより

平成 19 年 11 月 1 日発行 / 社会福祉法人世田谷区社会福祉協議会 北沢地域社会福祉協議会事務所
〒155-0031 世田谷区北沢2-8-18 北沢タウンホール4階
電話 03-5465-7541 FAX 03-5465-7543
E-mail stshakyo@basil.ocn.ne.jp http://www.setagayashakyo.or.jp



熱いので気をつけてください



手芸を中心に活動している「ミニデイ大原Bee」での様子。2名のジュニアボランティアが参加。

猛暑だった今年の8月。暑さに負けず、地域の小学校に通うジュニアボランティアのこどもたちが、4カ所のサロン・ミニデイを訪問し、スタッフとして活躍。お茶菓子の準備や会場設営、後片付けなどのお手伝いをしながら、参加者の方々と交流を図りました。

● 支えあい
心をつなぐ
合い言葉 ●

世田谷区
社会福祉協議会



社会福祉協議会

会員募集中

● 7月・8月は募集強化月間でした。多くの方々にご協力いただき、ありがとうございました。

⇒詳しくは、P. 7をご覧ください。

回	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
覧																				

特集

11月29日、区内で活躍する『特技ボランティア』の皆さんが
北沢タウンホールに集結します！

芸は地域を救う！Part.1

～趣味&特技お披露目見本市～

『特技ボランティア』（以下、「特ボラ」）という方々をご存知でしょうか。特ボラは、お仕事や趣味などで培われた特技を社協に登録し、ボランティアでサロン・ミニデイや区内の福祉団体・施設等で披露したり、教えたりする方々のことです。

この度、その特ボラの方々が一堂に会し、地域のみなさまにお披露目するイベントを開催することとなりました。そして、今回出場する総勢14組の特ボラの中からお二人に、登録するに至った経緯やイベントに向けての抱負などを伺いました。

志水功夫さん(落語)

一人でも多くの方に喜んでもらいたい

「自分の好きなことをやって、それで笑ってくれたり、楽しんでくれるのであればもっといろんなところへ行き、多くの方の前で披露したいと思いました」と特ボラに登録した動機を語ってくれたのは、“凡从亭志ん功”（ぼんじゅうていしんこう）こと、志水功夫さん。その名の通り、落語で登録している方です。40歳を過ぎてから、落語を学ぼうと大学の落研（落語研究会）に入会しようとしたところ最初は年齢を理由に断られましたが、それでも諦めずに粘ること3年。ようやく1年間

の期限付きで入会し、落語の基礎を学んだという逸話を持つ志水さん。その後は独学で勉強を続け、特ボラに登録をしたのは今から約9年前。口コミで評判が広がり今では平均月3～4回、サロン・ミニデイや有料老人ホームなど、様々なところで落語や小噺を披露しています。

これまでの活動を通して感じていること

「地域に向けて個人で何かをやりたいても、PRすることがとても難しく、思い通りに実際の活動に繋がっていくことができませんでした。しかし、この特ボラに登録をし、サロン・ミニデイや施設などに情報提供をしていただいたことで、いろんなところから声をかけていただくようになった。そういう点でとても感謝しています」と特ボラに登録してからの活動の変化を語ってくださいました。日程さえ合えば、場所や時間を問わず、引き受けるというポリシーで積極的に活動を受け、今ではなんと半年先の予約も入っているほどです。

志水功夫さん



ヨコのつながりを作りたい・・・

最後に、イベントに向けての意気込みを伺いました。

「来場された方々に満足してお帰りいただくのはもちろんのこと、この機会に特ボラ同士の横のつながりを作るキッカケにできればと考えています。例えば、落語とマジックをしてほしいというような依頼があっても、つながりができていれば一緒に行き披露することもできるようになる。このイベントを通して、今後の特ボラ全体の活動がより発展していくようになれば最高です」

凡从亭志ん功さんには、1組の持ち時間(10分)の都合上落語は難しいので、小断をしていたり、小断をさせていただくことになっております。また、司会進行もお願いしておりますので、落語で培った軽妙なトークにどうぞご期待ください。

鈴木ゆきえさん(パワーヨガ)**ヨガを知ってもらいたい**

登録総数123組(10月1日時点)の中で一番新しく、今年の9月にご登録いただいたのがパワーヨガを教えている鈴木ゆきえさん。数あるヨガの中で、パワーヨガは運動量が多く、エクササイズの要素が強いのが特徴です。

特ボラに登録したのは、「一人でも多くの人にヨガの良さを伝えられたら…」という思いからでした。ヨガに興味があっても、「やり方がわからない」とか「どこで習えばいいかわからない」と、手を出しづらいついて感じる人が身近にも多く、そういった人たちでも安心して体験してもらえるように、ボランティアで出向いていきたいと考えているそうです。

パワーヨガには、気になる部分のシェイプアップはもちろん、内臓の働きを活発にしたり、最近注目されているデトックス(解毒)など、様々な健康効果があるとのこと。「子

育てなどで忙しく、自分の時間が少ない産後のお母さん方が集まるグループにも行き、ヨガを体験してもらえたら」と今後の活動への意欲を語ってくださいました。

無理せず続ける朝ヨガ!?

イベントでは、朝起きたときにたったの10分間で骨盤の広がりを抑え、シェイプアップ効果が期待でき、スッキリと目覚められる“朝ヨガ”のポイントについて、簡単にできる動きや呼吸法を来場されたみなさんに体験していただきながら説明をしていただきます。

これまで興味があった方も無かった方も、この機会にヨガの雰囲気を感じてみるのはいかがですか？

このお二人の他にも、マジックやフラダンス、演奏・合唱など、10組が舞台上で特技を披露する予定です。また、ロビーでは手工芸等でご登録いただいている4組が作品を展示いたします。

入場無料、事前のお申し込みも必要ありませんので、ぜひ足をお運びいただき、特ボラの方々の“技”をご覧ください。

芸は地域を救う! Part. 1**～趣味&特技お披露目見本市～**

《日時》 11月29日(木)
13:00~16:00
開場12:30

《場所》 北沢タウンホール
(北沢2-8-18)

《お問い合わせ》 5465-7541
北沢地域社協事務所まで

入場無料! 申し込み不要!!

地区社協情報

前号で梅丘地区社協の設立を紹介いたしましたが、新たに二つの地区社協が誕生しました。運営委員を中心に話し合いを重ね、少しずつ具体的な取り組みも始まっています。

動き出しています! 地区社協!!

4月1日付で、新たに松原地区と代沢地区が設立しました。

松原地区社協

松原地区では、町会関係者と民生・児童委員を中心に、21名の運営委員で事業を企画・実施しています。

11月4日には、多世代交流事業として、高尾山へ「ふれあいハイキング」を、また、11月25日には、「ふれあい講演会」として、今話題の武田信玄の正真正銘の末裔という方に貴重なお話を伺う予定です。



代沢地区社協

代沢地区では、高齢者と子ども（小学生）が楽しく交流できる事業をと考え、11月25日（日）に「高齢者&子どもわなげ交流大会」を開催します。

代沢地区の地域福祉推進員が企画しておりますので、詳細は、お近くの地域福祉推進員または北沢地域社協事務所にお尋ね下さい。



梅丘地区社協

今年度の活動は、高齢者のエリア別交流会をメインに、動き始めています。

梅丘地区は、高台のところが多く、また、環状7号線という大きな幹線道路で地区が分断されています。高齢者が集まるには、坂を上ったり、下りたり、信号を渡るにもグルッとまわらなくてはならなかったり、移動するのがとても大変です。

身近なところで、気軽に集まって交流ができるようにと、梅丘地区を4つのエリアに分けて交流会を開催します。それぞれのエリアの運営委員・地域福祉推進員が企画しておりますので、詳細は、お近くの地域福祉推進員または北沢地域社協事務所にお尋ね下さい。





北沢地域福祉推進員研修交流会



10月9日、北沢タウンホールにおいて、「北沢地域福祉推進員研修交流会」を開催し、100名近い推進員のみなさんが出席されました。

今回は、区内でも地区社協の先行事例である、喜多見地区社協と烏山地区社協から、それぞれ会長さんにおいでいただき、これまでの経緯や活動内容等をお聞きしました。その後、北沢地域内ですでに地区社協を設立した梅丘、松原、代沢の三地区社協から、それぞれの設立報告がありました。



グループディスカッションでは活発な議論が交わされました。

その後、各地区・分会が入り混じったグループごとにディスカッションを行いました。話題は、集計が終わったばかりの会員会費に集中。「個人情報が含まれる台帳の存在があるから、会員募集が難しい」「社協のPRがまず必要」など、手厳しくも率直な意見が12に分けたグループのそれぞれから聞かれました。



喜多見地区社協、荒川会長からの報告の様子。



★ふれあいサービスからのお知らせ★



お出かけサポートの廃止について

社協の所有する専用車両による「お出かけサポートサービス」は今年で事業開始から5年目を迎えました。この間、移送サービスを取り巻く環境は大きく変化しており、こうした状況を考慮した結果、社会福祉協議会としては平成19年10月末日をもって移動サービスから撤退し、新たな分野での活動を目指していくこととなりました。ご理解の程よろしく願いいたします。

11月15日、全区版の社協広報紙、「いきいき福祉」が各紙朝刊に折り込まれます。(朝日・読売・毎日・産経・日経・東京)是非ご覧ください。



梅雨から初秋にかけて、地域のみなさまや関係機関のご協力をいただきながら、様々な催しを実施いたしました。一部ではございますが、いくつかをご紹介します。

松原ふれあいフェアー

6月2日(土)、「松原ふれあいフェアー」が開催され、松原ふれあいの家利用団体や近隣で活動しているサロン・ミニデイ15グループによる演芸発表や活動紹介が行われました。昨年に引き続き場所を提供していただいた朝顔教会のホールに約100名が来場。活動の様子を紹介した写真や手芸・書道等の様々な作品に彩られる中、舞台ではフラダンスやハンドベルなど、日頃の活動の成果が披露されました。

みんなのうたごえサロン2007

7月13日(金)、今年で4年目を迎えたサロン・ミニデイ交流会「みんなのうたごえサロン2007」が北沢タウンホールで開催されました。参加者数は222名！毎年参加者数が確実に増えてはおりましたが、職員やスタッフの予想以上の反響でした。懐かしの童謡や唱歌・最近流行りのあの歌この歌など、約2時間に亘ってお楽しみいただきました。また、ロビーでは絵画や手工芸等を行っているグループの作品展示も行いました。

子育てサロンリーダー交流会

6月14日(木)、北沢地域で活動する子育てサロンの代表者が集まり、スキルアップと情報交換を目的に交流を図りました。前半は、ヤクルト(株)の管理栄養士の方をお招きし、「子どもと一緒に食を育もう」というテーマでお話を伺いました。後半の懇談では、短い時間ではありませんでしたが各サロンの活動紹介を中心に、普段別々に活動をしているサロン同士、活動の様子や現在の課題など活発な意見交換がなされました。

世田谷地区高齢者クラブ協議会主催 高齢者福祉大会

10月4日(木)、世田谷地区高齢者クラブ協議会主催の高齢者福祉大会が世田谷区民会館で開催され、世田谷・北沢地域社協事務所が後援をしました。第一部では区長等来賓出席のもと、長年にわたり高齢者クラブの活動に参加し、また、地域では友愛活動等を続けてこられた方25名が表彰されました。第二部では、47の高齢者クラブが演芸活動を発表。カラオケ、舞踊、民謡、詩吟など日頃からの練習の成果を披露されました。

平成19年度会員会費のご報告

今年度の会員会費募集も多くの方々のご協力により、会費を集めることができました。社協の活動にご理解をいただきました地域の皆様と、暑い時期に会員会費募集に携わっていただきました方々に心よりお礼申し上げます。

いただいた会費は、みなさまが安心して暮らせる地域づくりのための様々な事業に役立たせていただきます。

分会	会員数		会員数 合計	会費合計
	特別会員	普通会員		
梅丘	51	2,474	2,525	1,899,800
代沢	42	1,708	1,750	1,452,600
新代田	13	117	130	818,300
北沢	14	1,326	1,340	1,056,200
松原	150	815	965	1,937,200
松沢	100	958	1,058	2,047,700
小計	370	7,398	7,768	9,211,800
事務局	7	4	11	48,300
合計	377	7,402	7,779	9,260,100

(平成19年10月2日現在)

●ご寄付をいただいた方々 (5月～9月)

月 日	氏 名	金 額
5月9日	NPO法人 エンジェルグループ様	100,000円
6月6日	東京土建下北沢分会 石森久雄様	5,000円
6月18日	澤辺和子様	50,000円
7月20日	中村和江様	5,000円
7月25日	みんなのうたごえサロン 実行委員会代表 小川圭一様	25,000円
7月30日	匿名	2,153円
8月3日	匿名	20,000円
8月4日	匿名	77,267円

○ご厚志に感謝申し上げます。地域福祉推進のために活用させていただきます。

◎お詫びと訂正

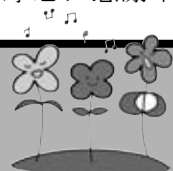
H19年度第1号P4の「H18年度特別会員名簿」に間違いがありました。ここに、謹んでお詫び申し上げますとともに、訂正をさせていただきます。

誤

東洋興行 小清水 日出男 様

正

東洋興業 小清水 日出男 様



「花と緑のボランティア」をしてみませんか？

京王線・井の頭線「明大前駅」から徒歩5分、サロンやミニデイの専用拠点「松原ふれあいの家」は、駅へと続く商店街の外れにあり、通勤・通学路として朝夕、大勢の方がその前を通過していきます。これまで殺風景だった「松原ふれあいの家」を、住民のみなさんの手で、花と緑が豊かな施設へと変身させてみませんか？登録いただいた後、応募者のみなさんで植栽計画を立て、実際の植栽や追肥、水遣り、雑草取りなどを分担していただきます。関心のある方は地域社協事務所までご連絡ください。



歳末たすけあい・地域支えあい募金にご協力をお願いします

「歳末たすけあい・地域支えあい募金」とは？

東京都共同募金会が主催し、世田谷区、町会・自治会総連合会、民生委員・児童委員協議会、赤十字奉仕団の協力により、世田谷区社会福祉協議会が実施します。

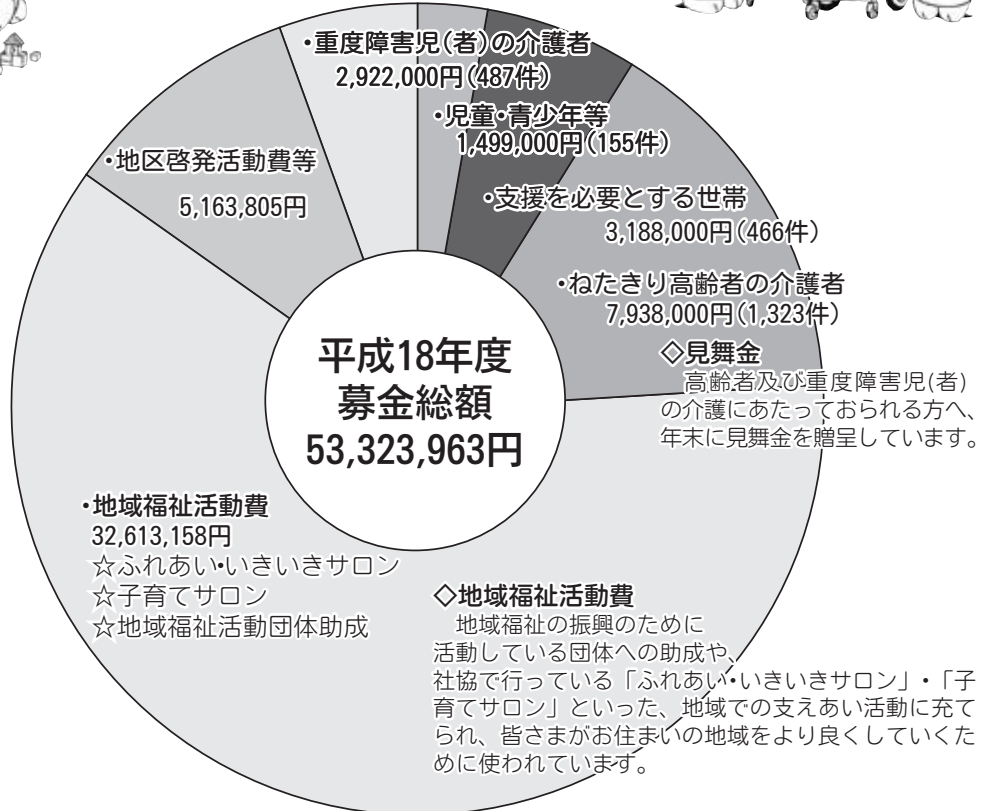
募金はすべて世田谷区内の福祉資金として還元されます。



<ポスター>

皆様からいただいた募金の使いみち

高齢者等の介護者への見舞金、要支援世帯への見舞金、地域福祉推進のための支えあい活動、福祉団体への助成金として充当されます。



中央共同募金会のホームページで、全国市区町村の詳しい募金の使いみちが検索できます。

詳細は、右記のホームページをご覧ください。→ <http://www.akaihane.or.jp>

●社会福祉協議会(社協)は、地域の福祉活動を推進する民間団体です。社協の活動は、地域のみなさまの会費や共同募金の配分金によって支えられています。